



○ 草の根パートナー型

平成21年度第2回 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	カンボジア
2. 事業名	伝統産業の復興による農産物加工技術振興プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	農業国であるカンボジアが、貧困から脱却し、農村ひいては国家が開発・発展を遂げるためには、文化・生活に浸透している農産物加工の伝統的技術を復興させ、付加価値農業を導入することで、農業セクターからの利益を確保することが急務である。
4. プロジェクト目標	プロジェクト対象地域における伝統的技法と市場ニーズを踏まえた酒造産業が復興される。
5. 対象地域	タケオ州トラムコック郡の3コミュニティ（Cheng Tong, Popel, Leay Bour）、トリアン郡の3コミュニティ（Roneam, PreySlock, Prambei Mun）
6. 受益者層（ターゲットグループ）	主に対象地域における酒造農家166世帯
7. 期待される成果及び活動	<p><成果></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 伝統的技法と市場ニーズを踏まえた米焼酎が生産される。 2. プロジェクトの指導によって生産された米蒸留酒の品質が向上し、適切に管理される。 3. プロジェクトの指導によって生産された米蒸留酒が国内の市場で流通される。 4. 他地域への普及用マニュアルが作成される。 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 技術指導員への技術指導方法の徹底、技術指導員の実践研修、活動対象地域の酒造農家に対する技術指導、装置の改良、衛生環境の整備 2. モニタリング・チェック体制の確立、定期的な品質チェック、品評会の実施、収支及び製造の記録指導 3. 試作商品作成、関連省庁への登録手続き、販路の確保、販売、宣伝活動、関係省庁の担当セクションに対する定期的な報告 4. 技術指導内容・研修の実施方法・品質チェックの方法・ガイドラインなどの定期的な見直し、普及マニュアルの策定
8. 実施期間	2010年12月～2013年12月（3年）
9. 事業費概算額	48,260千円
10. 事業の実施体制	カンボジア王立農業大学を主なカウンターパートとして、タケオ州農業局、郡長、地区長、村長と連携を図りながら名古屋大学プロジェクトチームが事業を実施する。また、農水省の普及局、アグロインダストリー局、産業界等の関係機関と密な関係を築いて実施する。
II. 応募団体の概要	
1. 団体名	国立法人大学 名古屋大学
2. 活動内容	人間性と科学の調和的発展を目指し、人文科学、社会科学、自然科学をともに視野に入れた高度な研究と教育を実践するとともに人材育成を通じて社会的貢献を図る。